

参加申込み規定

お申込みはファクシミリで! 048-470-2702

参加料	
会員(正会員・事業所会員) JMA法人会員・協賛団体会員	一般価格
8,640円(税込み) <small>(本体価格8,000円 消費税640円)</small>	10,800円(税込み) <small>(本体価格10,000円 消費税800円)</small>

- ★昼食の提供はありません
- ★テキストの当日配布はありません。事前に電子データをお送りしますので、必要な部分を各自でプリントアウトしてご持参ください

- 会員ご入会の有無につきましては、下記HPIにてご確認ください
<http://www.jipm.or.jp/memberlist/>
 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会HP
http://www.3jma.or.jp/jma-member/list_new/n_member_list.php
 一般社団法人 日本能率協会HP

会員以外の方は、この機会にぜひ当会へのご入会をご検討ください

参加申込み方法

- ・下記申込み書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。電話での申込みは受け付けておりません
- ・開催の約2週間前より、派遣窓口担当者様あてに受付票・会場案内と請求書を送付します。請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。また、お支払いは原則として開催後1ヶ月以内をお願いいたします

電子データおよび会場案内地図は、受付票・請求書をお送りする際、同封いたします。

お申込み先
 ●申込みの確認は、TEL 048-470-3710までお願いいたします
株式会社アイ・イーシー 通信教育・セミナー受付センター
FAX: 048-470-2702
*当会ではセミナー・イベントの申込手続きに関する業務を株式会社アイ・イーシーへ委託しております

お問い合わせ先

●内容についてのお問い合わせは、中部事務所までお願いいたします
公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
TEL: 052-561-5634
Mail: jipmchuubu@jipm.or.jp

キャンセル規定

- ・参加予定の方が当日参加できない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けます(キャンセルはファクシミリでのみ申し受けます)
- ・開催当日および前日の参加取消し...参加料全額(参加料入金済の場合、返金いたしません)
- ・開催の2日前~7日前の参加取消し...参加料の30%(参加料入金済の場合、70%を返金いたします)
- *いずれも土日曜・祝祭日を含みません

ご注意・お願い

- ・天変地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等のサービスの停止、官庁の指示等の、当会が管理できない事由による発表会の内容変更・中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます
- ・録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします

(注)太線の枠内をご記入ください 請求書と受付票は、派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください。

参加申込み書

MA-1012 活動事例発表会 2017 北陸地区大会		開催日: 2017年6月16日(金)	
<input type="checkbox"/> 内にレ印でチェックをお入れください <input type="checkbox"/> 会員(正会員・事業所会員) <input type="checkbox"/> 協賛団体会員 <input type="checkbox"/> JMA 法人会員 <input type="checkbox"/> 一般		備考欄 (連絡・希望事項・協賛団体名)	
ふりがな		ふりがな	
会社名		事業場名	
所在地	〒 -		
	TEL () -	FAX () -	
ふりがな		所属 役職名	
派遣窓口 担当者名			
E-mail		@	
※上記参加料にてご確認ください			
@	円(税込み)	×	名
合計			円(税込み)
		受付	登録
			発送

●個人情報の取扱いについて
 ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付・出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただきます場合がございます。当会では、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<http://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください。

かがやく技術!! 技術をみがけ!!

柔軟な発想と熱意で成し遂げた“製造現場の改善活動”が大集合!!

第45回 全国設備管理強調月間記念行事

活動事例発表会 2017

2017年 10:30~16:45 (受付10:00~)

6月16日(金)

参加対象
 設備管理部門
 製造部門
 生産技術部門
 教育・人事・労務部門 等

特別講演
「AW流からくり技術の考え方と活用」
 アイシン・エィダブリュ株式会社
 生産技術本部 工機部 次長
 橋本邦之 氏



活動事例発表会とは
 日本プラントメンテナンス協会では、1973年より毎年6月を「全国設備管理強調月間」として、設備管理意識の啓発・高揚に努めております。この一環として全国7地区8会場にて活動事例発表会を開催します。本大会では、日頃のモノづくり現場における改善活動の成果を企業様にご発表いただき、現場のみなさんのモチベーションUPと、地域企業様の発展に寄与することをめざします。

会場 **富山国際会議場** (富山県富山市)

主催 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
 後援 経済産業省、厚生労働省、環境省、富山県、愛知県、福岡県
 協賛 公益社団法人化学工業会/一般財団法人省エネルギーセンター/公益社団法人全日本能率連盟/一般社団法人中部産業連盟/一般財団法人日本科学技術連盟/一般社団法人日本化学工業協会/一般財団法人日本規格協会/一般社団法人日本産業機械工業会/公益財団法人日本生産性本部/一般社団法人日本設備管理学会/一般社団法人日本鉄鋼連盟/一般社団法人日本能率協会/日本メンテナンス工業会/公益社団法人大阪府工業協会/関西化学工業協会/公益社団法人山陽技術振興会/一般社団法人富山県アルミ産業協会/一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会/中国地区品質経営協会/一般社団法人富山県機械工業会/一般社団法人富山県経営者協会/一般社団法人北海道機械工業会/地方独立行政法人北海道立総合研究機構工機試験場/三重県高圧ガス安全協会/一般社団法人みやぎ工業会/山口県高圧ガス保安協会/公益財団法人やまぐち産業振興財団

お問い合わせ 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
 電話 052-561-5634 E-mail jipmchuubu@jipm.or.jp

※プログラムにつきましては変更になる場合がございます。詳細につきましては当会ホームページをご参照ください。

10:30～10:40		開会あいさつ	
10:40～11:00	事例① 運輸・製造部門	(仮) キャリアプラネタリ生産性向上 アイシン軽金属株式会社	
11:00～11:20	事例② 工務・保全部門	入善工場 1F スクリューコンプレッサー故障低減対策 稲村 亮二 北星ゴム工業株式会社 施設課 班長	一度停止すると大きな生産阻害を招くスクリューコンプレッサーの故障低減をテーマに選定。BM 故障件数を 0.92 件 / 月→0 件に低減させることと並行してコンプレッサー保全技能の向上を目標に掲げ活動した事例
11:20～11:40	事例③ 運輸・製造部門	AI 系包装機に於けるトラブル削減 秋本 直之 三菱ケミカル株式会社 富山事業所 MRM 富山株式会社 AN 部 ANG	AI 系列の包装トラブルに対し、三現主義に則った現状把握やビデオ撮影などの徹底した調査を行い、真因を突き止めて対策を打った。その結果、当該トラブルを 17 件 / 年からゼロに削減できた事例を紹介
11:40～12:40 昼食休憩 ※昼食は参加料に含まれておりません。近隣の飲食店をご利用ください			
12:40～13:00	事例④ 運輸・製造部門	ATR (全反射測定法) 解析で洗浄能力見える化 瓜生 大樹 アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社 工場管理部 製造エンジニアリング G	T/M製造のワースト不良になっているブローホール不良の多い第2ラインの不良発生率4%を、第1ライン同等の0.4%以下にする事を目標に活動した。第1ラインと比較していくと不良の原因が洗浄機であることが判明したが洗浄液には何が含まれているか分からない。そこでF-T-IRという装置でATR(全反射測定法)解析を行った結果、洗浄液は切削油の成分が多くなっていることが判明、切削油を対策することで0.4%以下を達成することができた事例を紹介する
13:00～13:20	事例⑤ 工務・保全部門	故障強度率1%以下の維持と保全費の削減 森本 洋介 日本ガイシ株式会社 石川工場 施設統括部 工務センター 石川グループ	経年劣化により故障強度率は徐々に悪化しており、現状の保全方法では安定稼働を維持することが困難。故障強度率1%以下を維持するためには多額の保全費を投入することになる。センシング技術の強化による予知保全や改良保全による部品の長寿命化等により保全費を抑制しながら故障強度率を維持する事例の紹介
13:30～13:50	事例⑥ 運輸・製造部門	アルミ形材皮膜ラインの枠吊り工程における空転ロス低減への取り組み 田村 安章 三協立山株式会社 三協アルミ社 射水工場 皮膜四課 副主任	アルミ形材を皮膜処理するための枠吊り工程で、製品がコンベアに引っ掛かるのを防ぐための介添えロスから、皮膜ラインへの製品供給が間に合わなくなり空転ロスが発生していた。サークル丸となって、自らの作業環境改善に取り組んだ私達の奮闘記をご覧ください
13:50～14:10	事例⑦ 運輸・製造部門	「整流化を实践」発生する工数UPをロス改善により吸収、自然性を持った全員参加で課採算に貢献する 角 拓馬 宮野 凌汰 コマニー株式会社 製品完成部 製品完成二課	3つの関連ラインのバランスをとるために、設備・人のロス削減とその活動でのメンバーの団結や成長してきた事例を紹介する
14:10～14:25	◆きときと保全研究会 活動報告	鍋谷 浩一 三協立山株式会社三協アルミ社 射水工場 工程技術課	
14:25～14:40	◆きときと・からくり改善機構研究会	高岡 円 アイシン軽金属株式会社 TQM・TPM 推進室 グループマネージャ	
15:00～15:45	特別講演 「AW流からくり技術の考え方と活用」	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 生産技術本部 工機部 次長 橋本 邦之氏	
15:45～16:30	◆発表者・参加者の交流会	発表者と参加者の質疑応答・意見交換・情報交流を目的とした時間です(当日は名刺をご持参ください)「からくり改善®」の取組みを実機で紹介します	
16:30～16:40	□表彰式	第45回全国設備管理強調月間 北陸地区入選者の表彰、審査員選考による「優秀改善賞」「奨励賞」および参加者投票による「感動賞」の発表・表彰	
16:40～16:45	閉会あいさつ		

全国設備管理強調月間
北陸地区実行委員
(敬称略)

委員長

アイシン軽金属株式会社
村上 哲

副委員長

コマニー株式会社
佐々木 良行

委員

アイシン軽金属株式会社
大沢 勝実

三協立山株式会社
嶋田 正明

東レ株式会社
吉本 圭吾

三菱ケミカル株式会社
赤井 一隆

URL
<http://www.jipm-topics.com/gekkan>

